



図書室だより



館林市立第一小学校
2021 年 1 月号



あけましておめでとうございます！！

- ☆ 新しい年がはじまりました。今年は新型コロナウイルスを心配することなく、安心して暮らせて、うれしいことがたくさん起こる年にしたいですね。早くマスクをはずしてみなさんの笑顔が見られますように！
- ☆ 3 学期も引き続き、親子読書カードを募集します。本を読んで感想を書いてくださいね。みなさんに人気のしおりをたくさん用意してお待ちしています。

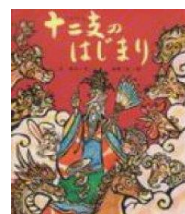


1 月のおすすめの本

『**十二支のはじまり**』 谷 真介・文 赤坂 三好・絵
「ね、うし、とら・・・」とならぶ干支の動物たち。どうしてこの順番にきまったのか、なぜねこは入っていないのか、などが楽しくえがかれています。

『**お正月さん ありがとう**』 内田 麟太郎・作 山本 孝・絵
お正月のじゅんぴをしています。「らいねんも、レンゲばたけにいいこうな」と、おじいちゃんがあやちゃんにいいました。するとへやのどこからわらいごえがきこえてきました。だれがわらっているのでしょうか？

『**しかえししないよ**』 日野原 重明・詩 いわさきちひろ・絵
ここに収められた詩は、日野原さんが 9 4 歳から 1 0 4 歳までの十年間に書きとめた詩です。今、世界中のあちこちで、テロや戦争がおきています。どうすれば、いのちを粗末にする争いをやめられるのか。やられたら、より強い力でやりかえすのではなく、ぐっところえてやりかえさないこと。これこそが、真の強さではないでしょうか。そんな思いから、この詩画集に「しかえししないよ」という題をつけたそうです。



おすすめの本 津久井健太先生 (5-3)

「べんりってほんとうにいいこと？」
私のおすすめの本は、こどものための哲学シリーズの「べんりってほんとうにいいこと？」です。どうしてこの本を選んだかという、このシリーズは低学年から読むことができ大人が読んでも楽しい本だからです。みなさんは車やバスで学校に行けたら便利に生活できるのと思ったことはありませんか？この本では、それって本当に「べんり」なの？と 1 分間、自分でいろいろなテーマについて考えさせられる本です。このシリーズは他にも「ルールってほんとうにひつよう？」「なんでみんなウンコでわらうの？」などたくさんあるのでぜひ他の本も借りて読んでみてください。本を読むと初めて知ることや、こんな考え方もあるのかと驚くことがたくさんあります。だから、今のうちからたくさん本に触れて、本の良さを知ってもらいたいと思います。読書が苦手な人は、一緒に面白そうな本を選びに図書室へ探しに行きましょう！
推薦者 津久井先生

あたらしい本がはいりました！

- ◇ まほうの絵本屋さん
- ◇ ごめんやさい
- ◇ めざせ！動物のお医者さん
- ◇ ノラネコの研究
- ◇ この人を見よ！歴史をつくった人びと 渋沢栄一
- ◇ 職人の技が光る 花火の図鑑
- ◇ 世界遺産になった食文化 和食
- ◇ 子どもに伝えたい和の技術 和楽器

☆新春クイズ☆

七福神しちふくじんって知っていますか？宝船にのって福をはこんでくれる 7 人の神さまたち。そんな 7 人からクイズです。
第 1 問 7 人にはそれぞれ名前があります。全員の名前、わかりますか？
(ヒント 名前を漢字でかくと…)
恵比須 大黒天 毘沙門天 弁財天 布袋 福祿寿 寿老人
第 2 問 7 人の神さまたち、実は日本の神さまは 1 人だけ！ほかはインドと中国の神さまです。さて、誰が日本の神さまかわかりますか？
図書室には、ヒントになる本がたくさんあります。ぜひ調べてみて下さい。
分かった人は、各学年の本を借りられる日に図書室まできてくださいね。
人気のしおりをプレゼントします。

お正月のまめちしき！ お年玉はお金じゃなかった！

みなさんが一番楽しみにしていた「お年玉」どうしてもらえるか知っていますか？お年玉は、年神としがみさまから新年にさずかる「新しいたましい」からきています。このたましいは「歳魂としだま」といわれ、ここから「年玉」という名前が生まれたそうです。具体的な風習ふうしゅうとしては、年神さまへおそなえたもちをさげて、年下の者や子どもたちに「年玉」としてわけあたえたことから始まったそうです。